

第3次佐渡市地域福祉計画・地域福祉活動計画主な変更点

1 構成変更について ◆加筆修正及び体裁統一

2 主な変更点について

No.	変更箇所				変更事由	変更内容
	ページ番号	章				
1	1	1 計画の概要	1 計画策定の背景と趣旨			(2)を一部修正、図を追加
2	2	1 計画の概要	2 計画の性格と位置づけ			(1)、(2)を修正
3	3	1 計画の概要	2 計画の性格と位置づけ			(3)を追加
4	4	1 計画の概要	3 計画の期間			図を追加
5	5	1 計画の概要	6 第2次佐渡市地域福祉計画の総括			追加
6	6	1 計画の概要	7 第2次佐渡市地域福祉活動計画の総括			追加
7	17～19	2 佐渡市の地域福祉を取り巻く現状	7 成年後見制度の現況			追加
8	20～22	2 佐渡市の地域福祉を取り巻く現状	8 地域福祉活動の現状			追加
9	20～50	4 地域福祉施策の展開			懇談会	各施策の「市民の声」について、アンケートを回答いただいた年代と性別を追加

No.	変更箇所				変更事由	変更内容
	ページ番号	章				
10	29	4	地域福祉施策の展開	基本目標1 思いやりの心を育むまちづくり	② ボランティア等市民活動団体への支援	<p>◆地域等の取り組み 「地域のボランティアの援助を受け入れる能力」を「地域のボランティアの援助を受け入れる力（受援力）」に修正</p> <p>◆市の取り組み 「市の職員も率先してボランティア活動を行います。」を追加</p>
11	31	4	地域福祉施策の展開	基本目標2 支え合い助け合うまちづくり	① 支え合い意識の高揚と参加の促進	<p>◆市の取り組み 「広報誌や回覧文書などを活用」を「広報誌、回覧文書、ホームページ、フェイスブックやケーブルテレビなどを活用」に修正</p> <p>「地域にある様々な資源を見直し、各地域での支え合い活動の発掘・創出を応援します。」を「地域にある様々な資源を見直し、住民の主体的な支え合い活動の発掘、創出、また担い手育成等を支援します。地域住民に身近な存在として生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）を配置し、各地域に出向き、支え合い活動の普及啓発・促進を図ります。」に修正</p>
12	36	4	地域福祉施策の展開	基本目標2 支え合い助け合うまちづくり	④ 地域での見守り・声かけ体制づくり	<p>◆現状と課題 「アンケート結果では、「あなたやご家族が、高齢や病気、子育てなどで日常生活が不自由になったとき、地域でどのような手助けをしてほしいですか（複数回答可）」という質問に対し、「安否確認の声かけや見守り」が49.6%と最も多くなっています。」と「実態として行方不明の高齢者が発生しており、地域での見守り活動がますます重要となっています。」と「地域のつながりが少なくなってきたおり、普段の様子がわからず、健康状態が変化しても、それに気づいて声かけをすることが難しくなっています。悩みを抱える人の自殺予防のためには、周囲の気づき、見守りが大切です。」を追加</p> <p>◆注釈を追加</p>
13	37	4	地域福祉施策の展開	基本目標2 支え合い助け合うまちづくり	④ 地域での見守り・声かけ体制づくり	<p>◆地域等の取り組み 「地域みんなで声をかけ合い、お互いの体調や心の変化に気づくことができるよう努めましょう。」を追加</p> <p>◆市の取り組み 「地域の中で気づき、見守りのための人材育成（ゲートキーパー※養成）を図り、自殺予防に取り組みます。」を追加</p>

No.	変更箇所				変更事由	変更内容
	ページ番号	章				
14	43	4	地域福祉施策の展開	基本目標3 健やかに安心して暮らせるまちづくり	③ 利用しやすい福祉サービスの提供	◆方針 「福祉サービスの質の向上や、生活困窮者支援を充実していきます。」を「手続きが簡単で、相手に遠慮することなく、介護・福祉サービスを気軽に利用できる仕組みをつくります。」に修正
15	44	4	地域福祉施策の展開	基本目標3 健やかに安心して暮らせるまちづくり	④ 権利擁護の推進	◆市民の声 一部削除 ◆注釈「成年後見制度」を追加
16	45	4	地域福祉施策の展開	基本目標3 健やかに安心して暮らせるまちづくり	④ 権利擁護の推進	◆注釈「日常生活自立支援事業」を追加
17	46	4	地域福祉施策の展開	基本目標3 健やかに安心して暮らせるまちづくり	⑤ 相談・支援体制の充実	◆現状と課題 「佐渡市の自殺率は、県平均と比べ高く推移しています。こころの悩みを抱えた時の専門的な相談窓口を周知していく必要があります。」を追加
18	47	4	地域福祉施策の展開	基本目標3 健やかに安心して暮らせるまちづくり	⑤ 相談・支援体制の充実	◆社協の取り組み 「生活に困窮する人たちが自立した生活が送れるように、市や関係機関と連携し、家計や各種福祉サービスの利用、就労に関する相談を行います。」を削除 ◆市の取り組み 「地域での暮らしを支えるため高齢者等の総合相談窓口として、各地域に地域包括支援センターを設置し支援を行います。」の後に「また、関係機関と連携したチームでの支援、要支援者の早期把握、地域課題の解決に向けた協議や検討をしていきます。」を追加

No.	変更箇所				変更事由	変更内容
	ページ番号	章				
19	48	4	地域福祉施策の展開	基本目標3 健やかに安心して暮らせるまちづくり	⑥ 生活困窮者自立支援事業の推進	<p>◆現状と課題 「アンケート結果では、「地域での助けあいを活発にするために、どのようなことが重要だと思いますか（3つ回答）」という質問に対し、「身近なところでの相談窓口の充実」という回答が29.5%と2番目に高く、「生活困窮者の自立支援」も9.0%の回答、生活困窮者自立相談支援センターを「知っている」が26.0%、「知らない」が59.3%となっています。」を「アンケート結果では、「地域での助けあいを活発にするために、どのようなことが重要だと思いますか（3つ回答）」という質問に対し、「身近なところでの相談窓口の充実」という回答が29.5%と2番目に多く、「これからの福祉で何に重点をおくべきだと思いますか（3つ回答）」という質問に対し、「生活困窮者の自立支援」という回答が9.0%あり、「社会福祉協議会（社協）はどんな仕事を行っているか知っていますか」という質問に対し、「生活困窮者自立支援事業（生活自立相談支援センター）」を「知っている」が26.0%、「わからない」が59.3%となっています。」に修正</p> <p>◆市民の声 「「助けて！」と思うことがあっても、どこに相談に行けばいいのか、また、市役所にそういう窓口があるのかもわかりません。」を「貧困家庭への援助の拡大を期待します。」に修正</p>
20	49	4	地域福祉施策の展開	基本目標3 健やかに安心して暮らせるまちづくり	⑥ 生活困窮者自立支援事業の推進	◆社協の取り組み追加
21	51	4	地域福祉施策の展開	基本目標4 安全で住みやすいまちづくり	① 誰もが暮らしやすい基盤整備の充実	◆市の取り組み一部修正

No.	変更箇所				変更事由	変更内容
	ページ番号	章				
22	52	4	地域福祉施策の展開	基本目標4 安全で住みやすいまちづくり	② 生活交通の確保と買い物支援	<p>◆現状と課題</p> <p>「アンケート結果では、「あなたが通院や買い物などに出かける方法はどれですか」という質問に対し、「自分で車かバイクを運転」が81.5%と圧倒的に高く、「徒歩か自転車」と回答した方は3.8%となっています。その他には「家族・知人の車に乗せてもらう」と回答した方が9.8%、「路線バスかタクシーを利用」と回答した方が2.5%と、自分自身で移動できる環境ではなく、何らかの移動手段が必要な方となっています。」を「アンケート結果では、「あなたが通院や買い物などに出かける方法はどれですか」という質問に対し、「自分で車かバイクを運転」が81.5%と圧倒的に多く、「徒歩か自転車」と回答した方は3.8%となっています。その他の方は、何らかの移動手段が必要な方となっています。」に修正</p> <p>「アンケート結果では、「隣近所で、高齢者や障がい者の介助・介護や子育てなどで困っている方がいるとき、あなたはどのような手助けができると思いますか（複数回答可）」という質問に対し、「買い物の手伝い」が33.8%と2番目に多くなっています。」を追加</p>
23	53	4	地域福祉施策の展開	基本目標4 安全で住みやすいまちづくり	② 生活交通の確保と買い物支援	<p>◆市の取り組み</p> <p>「高齢者外出支援として、路線バス運賃割引サービスを実施しているが、今後も継続していけるよう利用方法の見直しを検討していきます。」を「高齢者外出支援として、路線バス割引サービスを継続します。」に修正</p> <p>「公共交通が不足する地域では、各地域の実情にあわせた交通についての検討を関係団体と協働し検討します。」を「公共交通体系の整備のため、NPOや地域住民等が主体となった新たな交通システムの運営組織育成に努めます。」に修正</p>
24	60		資料	2 計画の策定経過		「佐渡市地域福祉計画推進懇談会・地域福祉活動計画策定委員会審議経過」を「計画の策定経過」に修正
25	61～77		資料	3 アンケート調査結果	懇談会等	アンケート調査結果については、年代別（10代～70代以上）に表示できるものを修正、%の横に回答人数を追加する予定